「Ezo 探究」プロジェクト

目的　高等学校等及び特別支援学校高等部の生徒が取り組んだ探究活動の成果を発表・交流する機会を設定し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力など、学習の基盤となる資質・能力を育成するとともに、探究活動の振り返り等を通して、探究活動を実社会での価値創造に結び付ける力を育成する。

【Road to “Ezo 探究-festival”】

探究活動中間発表（middle tan-fest）：10～11月
※ブロックごとに実施

- 学校、管内の枠を超えて中間発表
- 他者との交流により、自己の探究活動をブラッシュアップ

全道立高校における成果発表等：11～12月

- 各校の代表を選出

全道立高校が参加する「tan-fest in ○○管内」：12月
※管内ごとに実施

- 各管内の代表を選出

「Ezo tan」への、様々な参加の機会

- 市町村立高等学校、私立高等学校　審査会（12月）
- 道立特別支援学校高等部 成果発表会（12月）
- グローカル課題探究支援事業 成果発表会（１月）
- アントレプレナーシップ教育推進プロジェクト 成果発表会（１月）

【Ezo 探究-festival（Ezo tan）】

令和９年
１月27日（水）

会場：北海道大学　学術交流会館

※前日レセプションで、参加生徒、教員の交流も実施

①ステージ発表（「グローカル」選出校、「アントレ」選出校）

②ポスターセッション
（「tan fest in ●●管内」選出校、「グローカル」指定校、「アントレ」選出校）

③リフレクション（探究活動に係る交流・振り返り）

学校を超えた、生徒間教員間の交流の広がり

新たな問いの発見、新たな探究活動へ